

新年度がスタート!

かめおか作業所

2019年度がいよいよスタートしました。新メンバー2名を迎え、4月1日には入所式がありました。「今年度も仕事を頑張り、元気に過ごしましょう!」とみんなで確認し合いました。新メンバーは社会人になった喜びと、これから日々の作業所生活に対しての不安もあり、少々緊張した表情でしたが無事作業所メンバーのなかま入りをされました。かめおか作業所は今年度、55名の元気で個性豊かなみんなので、わくわくドキドキ一杯のすてきな時間が流れますように、盛り上げて行きたいと思えます。



第二かめおか作業所

4月9日にお花見をしました。第二かめおか作業所のすぐ近くに桜が立ち並ぶ場所があり、シートや机を出しみんなでお弁当を食べました。少し風が強い日ではありましたが、満開の桜に囲まれ「きれいやなあー」とみんなで楽しみました。大橋さんの司会で進行し、リサイクルグループは井手さんが「しごとをがんばっていきましょう!」、グループさわさわは大橋さんが「しごとものしいことももつともつとみんなでしょう」というグループの目標を発表しました。今年度も1年、みんな一致団結してがんばりたいと思えます!



第三かめおか作業所・デイセンターぽれぽれ

まさに新年度がスタートの4月1日に、第三かめおか作業所、デイセンターぽれぽれ合同のお花見歓迎会が南郷公園でおこなわれました。あいにく天候にもお花にも恵まれませんでした。自治会が中心に計画した質問大会やゲームなどで、日々の忙しさも少しの間忘れ楽しく過ごすことができました。また、13日の土曜開所日には、昨年度の目標を振り返りながらそれぞれの部署での新しい計画を立て、みんなではげましあいながら、よりよく働いていこうと決意も新たにしました。春のボーナス支給も当日行われ、内勤、外勤ともに目標金額を達成し、とても嬉しそうな表情のメンバーでした。



めざすは京都府アビリンピック大会再挑戦！ 第三アビリンピック大会を実施しました！～「床清掃」と「トイレ掃除」部門～

3月19日、25日と2日間におわたって、第三アビリンピック大会を行いました。これまでは毎年2月に京都府下で行われるアビリンピック京都府大会(全国障害者技能競技大会)に出場していましたが、メンバー全員の清掃技術を高めたいと考え、今年度は第三で開催しました。12月から練習をはじめましたが、メンバー・職員ともどしたら上手く出来るか試行錯誤の連続。モップをかける範囲を分かりやすくするために、毛糸を張ったり、画用紙で三角コーンを作ったり目印をつけたり工夫を重ねました。当日が近づくとつれ、メンバーは「うまくできるかな?」「ドキドキする」と言いながら、



緊張感をもって仕事に向かっています。競技は審査員長に西村理事長も参加してもらい、「床清掃」と「トイレ掃除」に分かれておこないました。自分が練習してきた成果を披露しようと、一人ひとりが今まで以上に真剣な表情で取り組み、その横顔はキラキラとしていて、頼もしく感じました。大会後、福嶋さんは「クイックルの使い方が分かるようになった!」と嬉しそうに語っていました。今までは何となく、まわりの人の様子を見よう見まねでしていたのかもしれない。あらためて掃除道具の使い方から、掃除の仕方まで、学ぶことができ、とても良かったと思います。今年度は第2回目の大会を行い、さらに力をつけ、次は京都府アビリンピック大会に再度挑戦していきたいと考えています。

署名・募金にご協力ありがとうございます!

～きょうされん第42次国会請願署名・募金運動～



「あたりまえにはたらき、えらべるくらしを」これは、今回のきょうされん第42次国会請願署名・募金運動のスローガンです。12月から始まったこの取り組みも、最終盤を迎えています。2月末からは毎週水曜日・金曜日に、亀岡市内にあるお店の店頭を借りし、亀岡署名推進委員会の各事業所のメンバー・職員が順番に行ってききました。「署名、お願いします」「募金に協力してください」と、元気なメンバーの声が響き渡り、毎回活気のある街頭署名が行われてきました。「障害福祉制度が少しでも良くなり、私たちが安心して働いたり、暮らしたりできるようになって欲しい!」との、メンバーの強い思いが天気も味方し、多くの方に署名・募金にご協力して

いただくことができました。「署名行ってきたで!」と、笑顔で報告するメンバー、「たくさん集まったよ!」と、署名を持って誇らしげに報告するメンバーなど、一人ひとり、少しでも沢山の署名を集めよう!と、がんばっています。さて、いよいよ5月23日(木)は国会請願です。一人ひとりの思いがつまり、一所懸命頑張って集めた署名と全国各地で集められた署名をもって、「あたりまえにはたらき、えらべるくらしを」が現実のものとなるよう、国会議員を訪問し訴えてきます。

現在の到達
(2019年5月8日現在)

署名 8,043筆
募金 294,946円

「ちょっと聞いてよ！」

第20回
おおし みつえ
大橋 光枝さん
(第二かめおか作業所)



大橋さんは45歳の時にたけのこ共同作業所に通所され、47歳でかめおか作業所に、54歳の時に現在の第二かめおか作業所に異動されました。去年古希を迎えた今も毎日ほとんど休むことなく作業所に来て元気に仕事をされています。

「作業所ではどんなお仕事をしていますか？」
ペットボトルのめくり（ラベルはがし作業）やよごみ（粉碎したよもぎを袋につめる、シーラー止め等）、時々回収にも行っています。何でもできるし、回収は（回収先の方と）お話もできるし好きです。



「作業所ではどんなやくわりがありますか？」
副班長や喫茶店の係をやっています。みんなのために色々やってみたい。

「ホームでの暮らしはどうですか？」
（※大橋さんは53歳の時からグループホームつばさ荘で生活されています）

いろんなことはあるけどホームの生活は好きです。みんなと仲良くやっていきたい。

「これからの目標ややりたいことはありますか？」
ずっと作業所で仕事がしたいです。もっともっとおでかけや楽しいことがしたいです。

時

片道45分、往復で1時間半かけて通勤する生活も、5年目に入りました。この4年間、一体私は通勤にどれくらい時間を使っているのでしょうか。

周りの人からは、「遠いな」とか「大変だな」とか言われますが、朝の通勤時間などは、その日の段取り等を考えていると、あつと言う間に作業所についてしまいます。

問題は、この時期から秋にかけての帰り道です。せっかくプロ野球が開幕したのに、今年も阪神タイガースの戦いぶりはストレスのたまる内容ばかりです。ラジオを聞いたら聞いたでイライラするし、聞かなかったら聞かなかったで、気になって仕方ないし。家に着くころには、ストレスフルになってしまっています。阪神タイガースが勝ちさえすれば、その日を気持ちよく終えられるし、翌日もがんばろうと思えるし、全てがうまくいくのに。

それでも、「今日こそは、大山が打ってくれるはず」と裏切られても裏切られても、期待して夜を待ってしまおう私って、どこまで単純なんだろう…。

(K)

